

第8回 利根川上流域大規模氾濫に関する減災対策協議会概要

実施日：令和4年5月26日(木)

開催状況：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第8回協議会はWeb会議方式で開催した。

(1) 協議会議題

- 1) 協議会規約の改訂(案)について
- 2) 取組状況に関するフォローアップについて
- 3) 取組事例の紹介

(2) 協議内容

- 1) 協議会規約の改訂(案)について
 - ・ 構成員の所属、所属部署名及び担当者の変更等による改訂案を提示し、了承。

- 2) 取組状況に関するフォローアップについて

フォローアップの調査結果

- ・ 57の取組について、ほぼ全ての取組において進捗率は上昇(一部、新型コロナウイルス感染拡大の影響により低下した項目有り)。
- ・ 優先的に取り組む取組については、進捗率は上昇し、7割以上の取組が進捗率100%間近。「教員を対象とした講習会の実施」については進捗率が伸び悩んでおり、より積極的な取組が必要。
- ・ 質的向上を図る取組については、進捗率は上昇し、新たに3つの取組が100%を達成。ほとんどの取組が100%間近であり、早期の100%達成が期待される。
- ・ 今年度、新たに実施した到達レベル調査の結果では、進捗率が80%以上の取組でも到達レベルは様々であり、現状把握または計画段階である取組については、早期に具体的な取組に取り掛かる必要がある。一方、到達レベルが高い自治体の取組については、協議会等を通して取組事例を共有し、他の自治体でも活用するなど協議会全体の質的向上に取り組んでいただきたい。
- ・ 進捗率向上を目指す取組については、ほぼ全ての項目について進捗率が上昇したが、避難や業務継続のための計画の作成及び訓練の実施に関する取組については進捗率が低い状況。

今後の取組方針について

- ・ 第2期(令和3年度以降)では、第1期に続き、水防災意識社会の再構築を目指し、57の取組みを継続する。
- ・ 利根川上流河川事務所管内の大規模水害に対し、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」を目指す。
- ・ 取組の早期達成、維持・点検を継続し、質的向上を図る。

今後の予定

- ・フォローアップ調査を12月頃実施予定。
- ・次回の幹事会は来年2月開催を予定。今年度の取組のフォローアップ調査結果等を報告する。
- ・これからも取組継続を推進するとともに、先進事例の共有、マッチングによる自治体の取組支援を進める。

3) 取組事例の紹介

- ・以下のとおり代表機関から取組事例を紹介。

野木町：まるごとまちごとハザードマップの拡充
逃げ遅れゼロに向けての取り組み
マイ・タイムラインの周知
全町避難訓練の実施

境町：広域避難のための避難場所の確保

加須市：スマホ用防災アプリの作成

古河市：タイムラインに基づく実践的な訓練

五霞町：五霞町防災の日総合防災訓練～水害を想定した車両による一時避難の体験～

板倉町：小中学生を対象とした防災教育の実施

上里町：中学校と連携した防災教室

葛飾区：区職員向けの水害対応研修の実施

茨城県：小中学生を対象とした防災教育の実施

玉村町：樋管操作及び排水訓練の実施

大泉町：災害協定による避難所混雑状況の可視化

江戸川区：大規模水害時自主的広域避難補助金

東日本旅客鉄道株式会社：車両を浸水被害から守る

東京都：宅地建物取引業者へ水害リスク情報の提供

東京管区气象台：あなたの町の予報官テレビ

(3) その他

- ・気象庁東京管区气象台から気象庁の最新の取組について説明。
- ・利根川上流河川事務所からの情報提供資料について説明。

以上